

活動報告書

■団体名

岡山移住交流の会カモミール

■支援金配分情報

期	支援金使途	金額
1	移住者と地域の方とが繋がり楽しく過ごせるような交流会を開催するために必要な衛生用品や、そこで子どもたちが遊ぶために必要な遊び道具等	40,000 円
2	-	- 円

■活動報告

- ・実施時期 2020年5月～2021年2月
- ・参加人数 14名
- ・対象者 コロナ禍での保護者支援にて、お子様預かりを希望される方

<支援金を活用して取り組んだこと(実施内容)>

「休日に出勤しなければならないけれども預け先がない」とのことでお困りの、医療関係にお勤めのシングルマザーの方からのお声をお聞きしたことがきっかけで託児ボランティアの活動を行いました。朝から夜まで長時間のお預かりとなりましたが、お子さんが一日楽しく過ごせるよう様々な遊び道具をご用意しました。また宿題を一緒にするなどの学習支援も行いました。

他にも「移住や転勤者の方の繋がり作りの機会が減ってしまい孤独感を感じている」とのお声をお聞きしたことがきっかけで、オンラインでの交流会も行いました。

<実現できたこと(成果)>

移住者や転勤族の方は身内が近くに居ないため、孤独な子育てに陥りやすい傾向にあります。送り迎えの際のスタッフとの会話の中で「不安な思いを口にするのができたりして心も軽くなった」とのお声もありました。託児活動を行うことは、子育ての負担を軽減することができるだけでなく、親御さんの孤独感を和らげる効果もあることを感じました。

<参加者様からの感想>

土日仕事が入り、身内も近くにおらず、また感染も心配な中で仕事の子供の居場所に困っていたのですが、カモミールの託児活動のおかげで、少人数の感染予防にも配慮した環境で子供をみてもらうことができとても助かりました。支援員の方々も温かく接していただいて、子供は大変喜んでいました。ありがとうございました。また機会がありましたら宜しくお願いします。

.....

子どもを2人預けさせて頂きました。

私は、現在シングルマザーの駆け出しで、まだ日々のやりくりの方法を手探りしている状態です。そんな中、新型コロナ対応にはかなり四苦八苦しました。家事、ご飯やお弁当作り、子どもが飽きないようにする活動、勉強サポート、さらには仕事。息つく暇無く、頭も身体も悲鳴を上げて、下手をしたら子どもに矛先が向きそうな時に、カモミールさんのメールを見て、藁にもすがる思いで申し込みをしました。

初めてお会いした時、優しい笑顔で迎えてくださり、それまで張り詰めていたものが一気に解けて、もう大丈夫だ、と思えました。

預けさせて頂いた時間、子どもは本当に楽しく過ごせたようでしたし、私自身も久しぶりに外気を吸えた気持ちで、心身共にリフレッシュすることが出来ました。

友人仲間とは楽しくお話は出来ても、私自身完全にフリーな時間というのはなかなか確保し難いです。本当に、今回預けさせて頂いて、助かりました。母子家庭にとっても、ワンオペ育児をされてる方々にとっても、かなり良いサポートだと感じます。

本当に、ありがとうございました。

【寄付者のみなさんへのメッセージ】

支援金のお陰で遊び道具や消毒液等の衛生用品を揃えることができ、安心して活動に取り組むことができました。

市民団体であり、活動においてボランティアでの活動がメインとなり資金の調達も難しく、継続が課題となっています。このような支援金はとてもありがたく、今年度も皆様の声に傾け、必要となる活動を続けて行きたいと思います。ありがとうございました。

●活動の様子

